

JAG国際エネルギーが北海道釧路市においてCM業務を担当した 「(株)エコパワーJP/釧路音別太陽光発電所」(約20MW)が竣工

グリーン・コミュニティの実現を目指す日本アジアグループ株式会社(コード:3751、本社:東京都千代田区、代表取締役会長兼社長:山下 哲生)傘下の JAG 国際エネルギー株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:金丸 直幹、以下「JAG 国際エネルギー」)がコンストラクションマネジメント(CM^{※1})業務を担当しました北海道釧路市の「株式会社エコパワーJP/釧路音別太陽光発電所」が竣工し、7月21日に竣工式を執り行いました。

本事業は株式会社エコパワーJP(本社:北海道釧路市、代表取締役社長:遠藤 豊)が、北海道釧路市音別町中音別の土地約119ヘクタールに、出力約20MW、年間発電量は一般家庭の約8,000世帯に相当する規模の太陽光発電所を建設して売電事業を行うもので、2013年4月に造成工事を着工、2015年7月1日に無事竣工し、発電を開始しております。

JAG 国際エネルギーでは、同じく釧路市音別町をはじめとして、北海道内において計8ヶ所の大規模太陽光発電所の開発や運営管理に携わっております。本事業ではその経験とノウハウを活かして、事業主の代行者として施工品質の確保や施工状況の適切な監理等業務に取り組んでまいりました。

JAG 国際エネルギーは、エネルギー、不動産および金融のノウハウを活かし、再生可能エネルギーの開発・建設・運用サービスをトータル且つワンストップで提供し、「グリーン・コミュニティ(安心・安全、そして持続可能なまちづくり)」の実現を目指します。



■「株式会社エコパワーJP/釧路音別太陽光発電所」概要

所在地	北海道釧路市音別町
事業主	株式会社エコパワーJP
EPC※ ² 事業者	サンテック・シャープJV
CM事業者	JAG国際エナジー株式会社
事業面積	約119.0ha
想定出力	約20MW
パネルメーカー	シャープ製

※1 「Construction Management」の略。発注者の補助者・代行者の立場で設計の検討や工事発注方式の検討、工程管理、コスト管理などの各種マネジメント業務の全部又は一部を行う。施工監理。

※2 「Engineering（設計）, Procurement（調達）, and Construction（建設）」の略。
設計、資機材調達、建設工事を含む一連の流れのことを指す。

【JAG国際エナジー株式会社について】 <http://www.jagenergy.jp/>

JAG国際エナジー株式会社は、全国規模での発電所開発に取り組み、自治体や民間企業、個人の方々が所有する遊休地や未利用地などを、未来のエネルギーを生み出す太陽光発電所としてよみがえらせています。

日本アジアグループのエネルギー事業の中核を担い、「再生可能エネルギー発電施設 開発」「アセット／ファンドマネジメント」「エネルギーソリューション」を中心に、「不動産」事業を手がけ、グループのノウハウを活かした新たなビジネスモデルを創出してまいります。

【名称】 JAG国際エナジー株式会社

【本社所在地】 〒102-0085 東京都千代田区六番町2番地

【資本金】 1億7,150万円

【業務内容】 再生可能エネルギー発電施設の開発、EPC（設計・調達・建設）、O&M（運営管理）、及び関連するコンサルティング、特定規模電気事業〔PPS〕、不動産の開発・賃貸、仲介・コンサルティング、エネルギーソリューション、アセットマネジメント・プロパティマネジメント、コンストラクションマネジメント、建築設計・監理・施工

【事業に関するお問い合わせ先】

JAG国際エナジー株式会社 企画管理部 TEL 03-3262-6091 URL : <http://www.jagenergy.jp/>